

## 子どもと自然が遊ぶ楽校ネット

### 冒険ひろば開催における新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

#### 【開催判断】

・開催の場合、以下の点に留意する

- ①国や福島県からの緊急事態宣言、自粛要請が出されていないか
- ②開催地域の最新の感染状況
- ③開催地域の学校の対応状況
- ④公園、スポーツ施設等の対応状況

※それぞれの対応状況や活動自粛の範囲を超えないように注意する

#### 【事前の準備】

- ・冒険ひろばで使う資材、遊び道具等はすべて洗浄・消毒を行う
- ・マスク、消毒液、使い捨てゴム手袋などの備品を十分に用意する
- ・体温計(可能ならば非接触型)を準備する
- ・「3つの密」(密閉、密集、密接)を避けるような会場・人員配置をする
- ・スタッフの体調管理を徹底する(実施 2 週間前より健康観察)

#### 【開催中の注意点】

##### ▶運営スタッフについて

- ・スタッフは開催当日の朝に検温を行い、平熱より高い等、明らかに異常が見られる場合は自宅待機とする
- ・開始前に参加者の体調について再度確認をする
- ・スタッフはマスクもしくはフェイスガードを着用のうえ、参加者とはでき得る範囲で一定の距離を保つよう心がける(2m 程度)
- ・開催中のこまめな手指の洗浄、消毒を徹底する
- ・開催中も定期的に資材、遊び道具の消毒をする
- ・クラフトなどの机作業が発生する場合は、参加者同士が対面にならないような配置にする

##### ▶参加者について

- ・参加当日、または前日などに発熱等の体調不良が見られた場合、参加を見送ってもらう
- ・同居家族や身近な人に感染が疑われる人がいる場合は参加を見送ってもらう
- ・過去 14 日以内に、政府から入国制限もしくは入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航、又は当該在住者や渡航者との濃厚接触がある方の参加を見送ってもらう
- ・マスク、手拭き用タオル等を必ず持参する
- ・会場を出入りする際は手指の消毒をする

### 【開催後の注意点】

- ・使用した資材、遊び道具は速やかに洗浄・消毒をする
- ・トイレ等、使用した施設の消毒を速やかに行う
- ・開催後、万が一、参加者の感染が確認された場合、必ず主催者に連絡を入れるよう参加者に呼びかける
- ・参加者やスタッフに対するハラスメントに対しては毅然とした態度で臨み、メンタルヘルスやコミュニケーションに最大限の注意を払う

### 【緊急時(感染が疑われる症状が出た場合)の対応】

#### ①開催中、参加者に感染が疑われる症状が出た場合

- ・対象者は別場所へ隔離し、最寄の保健所に連絡して指示を仰ぐ
- ・対象者への対応はスタッフ1名がマスク、フェイスシールド、手袋着用の上で行う
- ・開催中の冒険ひろばは中止とする
- ・事務局や保護者へ報告する
- ・対応したスタッフは自宅待機をして経過を観察する

#### ②開催後、参加者の感染が判明した場合

- ・最寄の保健所に連絡して指示を仰ぐ
- ・対応したスタッフは自宅待機をして経過観察をする
- ・他の参加者へ連絡する
- ・事務局へ報告する

2020年6月25日施行